

令和7年度学位記授与式、農学部卒業・修了祝賀会に出席してきました🌸

3月24日に行われた学位記授与式に出席し、卒業、修了合わせて1548人の門出を祝いました。

式の中で、野出学長は佐賀大学で学んだ「実践智」を生かして未来へ羽ばたいてほしいと卒業生を激励されました。

また、佐賀大学同窓会長賞が授与され、農学部からは、佐賀県の重要水産物である海苔の種付けに関する研究を行った植木理子さんが受賞されました。

その後行われた、農学部の卒業・修了祝賀会では、農学部同窓会長賞の表彰を行い、今年度は、先生方から推薦をいただいた6名にそれぞれの功績を記した表彰状を授与しました。

いずれも、学術研究や課外活動、地域貢献などに素晴らしい実績を残され、今後益々の活躍が期待されます。

また、私からRADWIMPSの「正解」という曲を例に、これからの人生の中でいくつもの経験を経て自分自身の正解に向かって頑張してほしいとエールを送りました。

その中で同窓会活動への参加も呼びかけました。

佐賀大学農学部同窓会会長 鐘ヶ江



令和7年度 農学部同窓会長賞の受賞者と表彰内容

氏名	表彰内容
富山 紗代さん	農林水産省「ありが糖運動」の公式マスコットキャラクターに「かんみい」が採用された。また、地域との協働にも積極的に参加し、学術・広報・地域貢献・創作活動の各方面で顕著な成果を挙げられた。
古川 侑資さん	学業に励む傍ら陸上競技に打ち込み、九州学生陸上競技選手権大会 400mハードルにおいて本校歴代記録を44年ぶりに更新するとともに3位の成績を収められた。大学院進学後もその活躍が期待される。
栗田 桃萌さん	在学期間を通じて昆虫研究に取り組み、その成果は国内はもとより国際的にも高い評価を受けた。また、地域社会においても講演や発表を通じて科学啓発や地域自然史の普及に大きく貢献された。
土屋 佳央さん	佐賀平野に生息するカササギをはじめ、鳥類の保全生態学研究に取り組み、論文発表や行政・報道機関との連携により自然への理解促進を図られた。学術的成果と併せて本学の地域連携活動へも貢献された。
久保 樹香さん	佐賀県の主要水産物である海苔の研究において機能性食品素材としての活用可能性を見出し、日本農芸化学会西日本支部大会において優秀発表賞を受賞された。これにより地域産業の振興にも貢献された。
江口 昌希さん	日頃から果樹生産における課題を多角的に捉える力を培い、その結果農業の高度な知識と実践的な技術が問われ難関とされる農業技術検定一級に合格された。今後も農業分野において活躍が期待される。

